

2019-2020年度国際ロータリーテーマ／ロータリーは世界をつなぐ

vol.
1203

2019・2020
MEETING

山形中央
ロータリークラブ
WEEKLY REPORT
YAMAGATA CENTRAL



CLUB NEWS

〒990-0031 山形市十日町1-1-26 歌懸稲荷神社社務所ビル2F TEL(023)632-7777 FAX(023)624-5200

例会 毎週火曜日12:30～13:30(但し第5週は18:30～) 会場 ホテルメトロポリタン山形

- | | | |
|----------------|----------------|----------------------------|
| ■ 会 長 伊藤 和子 | ■ 職業 奉仕 武田 晃士 | ■ 副 幹 事 玉ノ井 憲史 |
| ■ 会長エレクト 小林 敏郎 | ■ 社会 奉仕 板垣 喜代志 | ■ 会 計 漆山 芳弘 |
| ■ 副 会 長 長橋 正人 | ■ 青少年 奉仕 鹿野 淳一 | ■ S A A 玉ノ井 憲史 |
| ■ 直前会長 中川 清美 | ■ 国際 奉仕 丹野 秀樹 | 国際ロータリー会長 マーク・エドワーズ (米 国) |
| ■ クラブ管理運営 斎藤 眞 | ■ 幹 事 相川 博昭 | 第2800地区ガバナー 大久保 章宏 (山形 南) |
| | | 第5ブロックガバナー補佐 遠藤 隆一 (山形 中央) |



◆日時／2019.8.27 12:30 ◆例会場／ホテルメトロポリタン山形 ◆ソング／我等の生業

会長挨拶



皆さん、こんにちは。今日も悲しいお知らせからとなりました。メンバーの「漆山さん」が本日、午前8時50分ごろお亡くなりになりました。ドナーが見つかり、一時は大きな希望を持ち祈っておりました。ご本人の頑張りもむなしく本当に残念で言葉もありません。みなさんでご冥福をお祈り申し上げ「黙とう」をささげたいと思います。

先週23日、金曜日「インフォーマルミーティング」を開催いたしました。長谷川幸司さん、佐竹猛さん、柴田さん、諏方さん、伊藤さんの5名が副会長長橋さんより「レクチャー」を受けられました。中川直前、小林エレクト、小泉会員増強委員長からもアドバイスなどを頂きました。長橋副会長、レクチャーと貴重な資料をお作りいただきましてありがとうございました。皆様大変お疲れ様でした。ロータリーは冊子に書いてある通り「出席は義務」です。しかし、私は尊敬する先輩からは「権利だ！」と教えられました。どちらにしても、会員の基本は会費の納入、例会出席、財団などへの寄付、そして職業奉仕・社会奉仕です。これからもどうぞよろしくお願いいたします。

それと、今年度、皆様のお誕生にお贈りしています「お花」は佐藤太さんからご紹介いただきました江俣にある「フラワーギフト・元木」さんです。フェイスブックをご利用されていて、HPがありませんでしたので他からプリントして各テーブルにあげています。どうぞご覧ください。元木さんには佐藤さんを通じてご入会をお勧めしておりますのでお花をご入用の場合は是非、元木さんをご利用いただければと思います。

また、各テーブルに置かせて頂きましたチラシは山形県美術館前の庭園と最上記念館前にあるロータリーのモニュメントです。美術館前は「四つのテスト」です。最上記念館前は「西RC」さんの寄贈です。私は毎朝、犬の散歩に行きますがはずかしながら最近、このモニュメントに気づきました。「ライオンズ」さんの寄贈モニュメントなどはよく見かけますがロータリーは少ないですね。ロータリーの奉仕は「公に、大げさにしないのだ」と最初は教えられましたが最

近のロータリーは「社会奉仕を広報しなさい」というような方向性になっていきますね。私が地域で特に気になっているところは美術館前の灰皿とベンチです。灰皿の数の多さは現代では、恥ずかしいように感じますしベンチも古くなっていて座るのもちょっと～っって感じです。霞城公園の西側はこの数年??？まったく整備されていませんまた多くの猫が放し飼いで、砂場や砂利には糞が多いですね。朝から結構、観光客が来ているので何とかしたいなあと感じる場所の一つです。

さて、本日の卓話の時間は「大久保ガバナー」よりペッツの際「クラブの健康チェック」をしてくださいと、お達しがありましたので、そのお時間とさせていただきます。本来ならば「クラブフォーラム」でしたいところですが、来月ガバナー公式訪問ですので先にさせて頂きます。場合によっては続きを「クラブフォーラム」で行いたいと考えております。一番最初の「会長挨拶」で申し上げましたが、当クラブの平均年齢は還暦を過ぎています。これからの長い年月、クラブを維持していくためにも若い方の会員増強は絶対必要であり、会員の継続はもっと重要です。昨今は入社してまもなく辞めてしまう若者が多いと聞きます。それどころか、自分で退職願いを言えず弁護士さんに委託するような世の中です。確かにブラック企業があることも事実ですが残念ですね～。ですが、ロータリークラブでも同じようなことが起こっています。当クラブでも一枚の紙で退会して「挨拶にも来ない」ということがありました。少なくとも「感謝」を述べて去るべきではないか?と思ってしまう。他のクラブでは入会し3回出席したのち「合わないから辞める」と紙1枚。それどころか「かかった経費を精算して返金してくれ」との話。何があったかにはわかりませんが、大人がこれでは子供たちに言い訳できないのと感じました。当クラブは半数近くがパスト会長ですから何かと心強いのも確かです。ただ実務となると、委員長や幹事の負担も年々増していることもあるかと思われ。良いクラブにするために「忌憚ないご意見と良きことは実行」できるようにしたいものです。それでは本日もよろしくお願いいたします。

本日出席・修正出席

	会員総数	出席義務出席数	出席会員数	出席率
本日出席	39名	—	19名	—
修正出席	41名	32名	29名	90.63%
他クラブでメイクアップされた会員	(山形南) 諏訪 均 本間雅之 石山徳昭 柴田修英 (山形南) 本間雅之			



クラブの健康チェック

相川博昭 幹事



健康を維持し、病気を予防するには、定期的な健康診断が欠かせません。これと同じように、クラブが地域社会にとって大切な存在であり続けるためには、クラブを定期的に診断して問題点を洗い出し、その対応法を探ることが極めて重要で...

健康チェックポイントについて当てはまるものに印をつけ、まずはクラブの健康度をチェックしてみましょう。

健康チェックポイント1:クラブでの経験



クラブで充実した時間を過ごしている会員は、おそらく退会を考慮することはないでしょう。会員に無量があれば、真りにそれぞれが伝わり、クラブ全体の活気が高まります。大切なのは、例会や奉仕活動に参加するだけでなく、会員が仲間との交流を楽しみ、ロータリーへの誇りを抱くことです。

私たちのクラブでは……

- 私は例会を楽しみにしている。
- 例会の内容は、興味深く、実感があり、多様性に富んでいる。
- 例会で会員やゲストを迎え入れる接待係がいる。
- 例会はしっかりと企画、運営されている。
- 例会で会員が毎週違うテーブルにつき、違う会員と話せるようにしている。
- 「親友」と呼べる仲間がいる。
- 役員だけでなく、ほかの会員も地区や国際的なロータリー行事に参加している。
- ほとんどの会員がロータリーのゼリオ関連活動とその進展について知っており、ロータリーの一員として貢献していることに誇りを抱いている。
- 会員はロータリー財団に寄付している。
- 会員は自分が支援したいと望む活動や分野に寄付している。
- 毎月、会員や地元市民の貢献を称えたり、紹介したりしている。
- ロータリーを通じて、海外とのネットワークを築いている。
- 常に新しいことに挑戦している（活動、例会の内容や形式、接待など）。



最新は次のページへ

2 クラブの健康チェック

グループ発表



遠藤隆一会員



小林敏郎会員



長谷川幸司会員